

年 組 名前：

問1 「マイ・タイムライン」とは、どのような計画を
 言いますか。

.....

問2 次の文章は、どのような訓練をしたか
 説明しています。①から⑥に当てはまる
 漢字2文字を答えてください。

『大里小の校舎を使った ① 避難を実施。
 参加者たちは ② の必要な人に模した
 人形を抱えながら校舎 ③ へと移動した。
 ④ 対策として、各避難所で避難者を
 受け付ける際に ⑤ や聞き取りで ⑥ を
 把握し、感染が疑われる人などを ⑦ に
 移すまでの手順も確認した』

- ① ②
 ③ ④
 ⑤ ⑥ ⑦



全国で大規模な水害が起き、28日、同市の大里小体育館
 ていることを受けて、甲府市で、大里地区の各自治会長ら
 を対象にした水害避難の研修
 会を開いた。市内各地区で計
 画していたが、新型コロナウイルス
 に再開。2023年度までに
 市内全地区で研修を行う。
 市地域防災課によると、水
 害避難の研修は市内31地区で
 計画している。20年度に玉諸
 地区で初回を行ったが、その
 後にはコロナ禍で中断。本年度、
 大里地区を皮切りに再開し、
 23年度までに全地区の研修を
 終える予定。
 この日の研修会には、大里
 地区の各自治会長や消防団員
 が約50人が参加。市の担当者
 が洪水ハザードマップをも
 とにして、笛吹川と荒川、鎌
 田川の流域にある大里地区全
 域は浸水が想定される地域で
 あると説明。自主的な避難行
 動計画「マイ・タイムライン」
 の記入方法も伝えた。
 校舎を使った垂直避難を
 実施。参加者たちは救助の必要
 な人に模した人形を抱えなが
 ら校舎上階へと移動した。感
 染対策として、各避難所で避
 けられるようにしたい」と話してい
 た。
 市地域防災課は「市民には
 洪水ハザードマップを確認し
 たり、マイ・タイムラインを
 利用したりするなど自分でで
 きる水害対策にも取り組んで
 ほしい」としている。
 (宮藤裕介)

水害避難研修を再開
 2年ぶり 自主行動計画学ぶ
 甲府市

(2022年5月29日付 山梨日日新聞 20面)

問3 水害などの災害は、いつどこで起きるかわかりません。あなたが考える災害対策を
 書いてください。また、クラスや学校、家庭でも確認しておきましょう。

.....
